

平成25年 6月28日

利用学習計画書

仙台市立秋保小学校
担当 第6学年 坂内 陽香

1 ねらい

遺跡見学や土器作り体験などを通して、

（6年生）縄文時代の生活の様子や文化について理解を深める。

（5年生）歴史学習への関心を高める。

2 評価

（6年生）縄文時代の人々の暮らしに思いをはせ、工夫しながら生活していたことを理解する。

（5年生）縄文時代の遺跡や文化に興味をもち、生き生きと体験活動に取り組むことができる。

3 学習活動について

（6年生） 社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」の発展学習

縄文時代の人々の生活や知恵について、遺跡見学や体験活動を通して学び、歴史への興味関心と知識理解を深め、生活の様子を想像する力を育てる。

（5年生） 社会科の発展学習

遺跡見学や体験活動をすることで、昔の人の生活に興味関心をもたせる。

4 事前指導

（共通） 見学・体験学習の目的や公共施設でのマナーについて指導する。

（6年生） 教科書や資料集の資料、土器模型等で、縄文時代の人々の暮らしについて復習させる。

（5年生） 縄文時代の人々の暮らしの概要と、生活の道具等についてとらえさせる。

5 当日の指導（活動）内容

- （1） 見学学習 ・ 復元住居・遺構表示等の野外展示及び館内の展示見学を予定
 - ・ 全体で、館職員の説明を聞き、探検シートを利用しながら学習をする。

(2) 体験学習 午前 土器作り：共通

午後 勾玉作り：5年生 火おこし：6年生

6 当日の交通手段 市営バス

7 事後指導

見学、体験を通して気付いたことや分かったこと、感じたことなどを新聞などにまとめる。

平成25年12月26日

利用学習報告書

仙台市立秋保小学校
担当 第5学年 畔上 孝志

1 事後指導について

(1) 実施日

平成25年7月11日(木) 6年生2校時
17日(水) 5年生2校時
18日(木) 5年生3校時

(2) 主な内容

(5年生)

- ・社会科の授業で、「探検ノート」の答え合わせと学習の振り返りをする。
- ・国語科と社会科の授業で、見学や体験活動をして分かったこと、感じたことを学習新聞にまとめる。

(6年生)

- ・社会科の授業で、「探検ノート」の答え合わせと、縄文時代の学習についての振り返りをする。
- ・体験活動の感想を交流し合う。

2 送付する資料

- (1) 記録写真(3点 担任撮影)
- (2) 児童の感想(9点 9名分)
- (3) 児童の作成資料…学習新聞(6点 6名分)



竪穴住居の説明を聞く



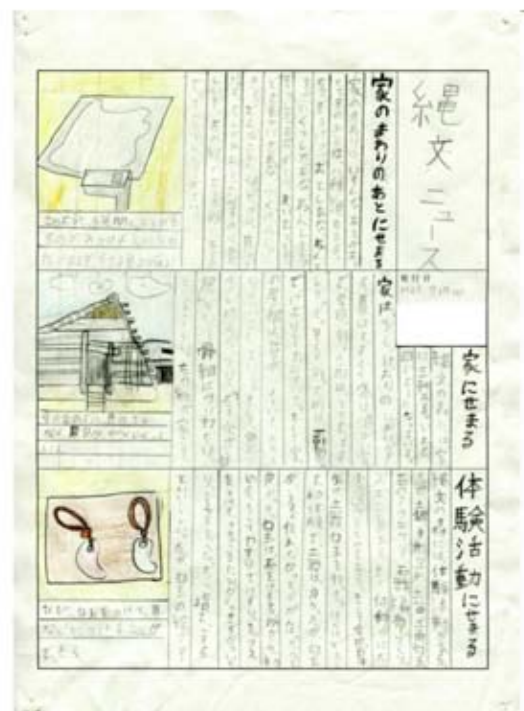
施設内展示見学



土器作り

〈児童の感想〉（6年）

- ・縄文時代のことを振り返ることができた。土器作りは縄で模様をつけたのが楽しかった。火おこしでは、手を動かすのが大変だったけれど、火がついたときはうれしかった。
- ・竪穴住居の中は涼しかった。柱はつつるしていて、煙くさかった。
- ・竪穴住居は涼しいし、広い。燻された木のにおいがする。火おこし体験では、手や背中が痛くなりました。火種を作るまで結構大変でした。土器作りでは去年より土の量があって、できあがりを見たときはうれしかったです。
- ・縄文の森は2回目で、5年生の時は歴史を学習していなかったもので、わからないことだらけだったけれど、6年生になって歴史の勉強をちゃんとしてから来たので、お話しただいたことを理解できてよかったです。
- ・おもしろかったのは火おこしです。体験する前は難しいだろうなと思っていましたが、いざやってみると、意外にすぐ火がつきました。よかったです。
- ・火おこしが難しかった。根性とスタミナが必要です。
- ・歴史を学習してから行ったので、説明もわかりやすかったです。
- ・昨年（5年生の時）も見学していましたが、今日見学して、すごく勉強になりました。土器作りでは、昨年より大きく、とてもよい作品ができあがりました。
- ・教科書の写真で見た物の実物を見ることができてよかったです。



縄文人の住んでいた家

